NO. 132 2018年5月号 WEB:kotokyoto.co.jp TEL:075-601-0668

平成三十年度 こと京都 入社式



卯月、今年も新しい農人たちがことグルー プの仲間に加わりました。

現在、各部署にてそれぞれの業務に取り組 んでいる彼ら・彼女らのフレッシュな気持 ちには私たちにも良い刺激をもらいます。 畑のねぎたちもイキイキと空に向かって伸 びています。

夏とはまた違う、春の柔らかな青空の下で 育つねざたちからもパワーをもらっていま

毎日畑の葱の



グループ会社・コメ事業「こと美山株式会社」

美山にライスセンター完成

今年の3月に、美山にて年間300トンの処理ができる ライスセンター(乾燥施設)が完成しました! 2年前より試験栽培も兼ねてコメ事業を進めてきて、 今年は 15ha の生産予定。当初より 3 倍と規模も大き くなりました。早速この春からコメ事業が始動してお ります。今年も美味しいと言っていただけるこだわり の美山のお米を作っていきます!





春の訪れを忘れるほど昼夜の気温差が激しく、畑のねぎや作業す る農人達にも厳しい気候。美山では零下になる日もあった程です。

季節は春、作業は初夏・夏に向けて



作業です。一方で、美山ハウス では例年よりも更に良い苗を育 てられたので7月頃のねぎの定 植が順調に進んでいます。

農人たちは体調を崩すことなく、精一杯皆さまへ お届けするねぎを植え付け育てています。新入社 員やベトナム実習生達も、少しでも早く作業でき るように元気に協力してくれています。現在、ね ぎたちは花を咲かせようと「葱坊主」があがる時 期になりました。出荷調整には大変手間のかかる



デリケートな苗も管理が大切 定植の様子

機械の取り扱い講習

月、5 月は葱坊主の季節



この 2 ヶ月は、毎年必ずやってくる、農産部と 加工部の連携がとても大切なシーズン。収穫班 は加工部で調整がしやすいねぎを持ち帰る為、 <u>作業効率は落ちますが選別し</u>ながら収穫カゴへ 入れています。圃場リーダー、サブリーダー達 も生育会議でしっかりと収穫圃場を決める為に 注意して生育調査を行なっています。